

# 魅惑の即興演奏会、即興ミニオペラに挑戦

「即興演奏会」は国内でも珍しい即興演奏のみを行う公演である。

楽譜も無し、事前の打ち合わせも無しの1本勝負。

若き音楽家による本気のパフォーマンスで、音楽の核心に迫っていく。

今回は新たにバリトン歌手の折河宏治を迎える。

「即興ミニオペラ」という新たな挑戦に踏み出す。

何が起こるか誰にも分からぬ。偶然とも必然ともいえる怒濤の展開に期待。

## 逃すな・・・究極の音楽体験を！！



折河宏治

Orikawa Hiroharu



川上統

Kawakami Osamu

国立音楽大学卒業。同大学大学院修了。第14回日本モーツアルト音楽コンクール第3位。藤原歌劇団公演《イル・カンピエッロ》、《蝶々夫人》、《セヴィリアの理髪師》に出演。また日生劇場公演では《ジャンニ・スキッキ》、《利口な女狐の物語》、《魔笛》、《フィガロの結婚》に出演。2011年度エリザベト音楽大学着任後は、西日本に拠点を移してオペラやコンサートなどで精力的に活動中。ひろしまオペラ・音楽推進委員会主催公演では、《遭唐使》、《カルメン》、《リアの物語》、《フィガロの結婚》、《ジャンニ・スキッキ》、《班女》、《ドン・ジョヴァンニ》に出演。2015年、2020年及び2022年に広島サンプラザホールで開催の「サタケ第九ひろしま」のソリストを務める。第37回県民文化奨励賞受賞。エリザベト音楽大学准教授。

1979年生まれ。東京生まれ、広島在住。

東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲専攻卒業。同大学院修了。作曲を湯浅謙二、池辺晋一郎、細川俊夫、久田典子、山本裕之の各氏に師事。2003年、第20回現音新人作曲賞受賞。2009、2012、2015年に武生国際音楽祭招待作曲家として参加。2018年秋吉台の夏現代音楽セミナーにて作曲講師を務める。2021年ピアノトリオ組曲「甲殻」のCDがコジマ録音より発売され、雑誌「音楽現代」において推薦版に選ばれる。作曲作品は200曲以上にのぼり、曲名は生物の名が多い。好きな作曲家はG.フォーレとC.ナンカロウ。チェロやピアノや打楽器、エレクトロニクスを用いた即興も多く行う。現在、エリザベト音楽大学准教授、国立音楽大学非常勤講師。



パンピオ・ニコロ Gabriel Panopio

フィリピン出身のギタリスト。サント・トマス音楽大学で学士号、エリザベト音楽大学で修士号を取得。フィリピン国内外もとより、マレーシア、日本、カナダなどて演奏活動を行う。クラシック・ギターの他、様々なバンドでエレキ・ギターを演奏し、自身の音楽と他のミュージシャンの音楽の両方を手がける音楽プロデューサーでもある。



沖中春志郎 Okinaka Harushiro

崇徳グリー出身。エリザベト音大に進学し、幼児教育を学ぶ。同音大修士課程修了。現在、同音大院生(D1)と私立幼稚園の非常勤教諭を両立させている。これまでに、ダンス(バレエ、ジャズダンス、タップダンス)、男声合唱・声楽、作曲、石井漠研究をし、これらを活かした即興を目指している。相棒の焙煎したコーヒーをこよなく愛す。



金森陽大 Kanamori Yota

東広島市出身。エリザベト音楽大学を卒業。在学中にサビエル奨学賞を受賞。同大学卒業演奏会に出演。広島市新人演奏会、ESpoir新人演奏会に出演。市川市文化振興財團「第7回即興オーディション」優秀賞。これまでにピアノを竹中美紀、佐藤恭子、志麿美紗、作曲を川上統、即興演奏を平野公崇の各氏に師事。ネルドリップ喫茶「喫茶増八」(仮)開業準備中。



池田乃霧 Naimu Ikeda

広島県呉市出身。エリザベト音楽大学を卒業。鍵盤楽器奏法を主に、声楽、作曲など様々な分野を学ぶ。クラシックレコード集めが趣味で、フランスの作曲家のものを中心収集している。これまでにピアノを廣澤久美子、吉本美和、志鷹美紗の各氏に師事。



濱本昌汰 Hamamoto Shota

広島県呉市出身。唯一の非音大関係者。地元のバーにて同メンバーの池田と出会い、即興音楽の魅力に触れる。国語が得意。現在は自称モラトリアム人間である。



奥田奏至 Okuda Soshi

山口県周南市出身。徳島文理大学に進学し、エリザベト音楽大学に転入。徳島音楽コンクール木管楽器部門3位入賞。フルートを中村めぐみ、甲斐雅之らに師事。指揮を井田勝大、太田弦、大植英次に師事し、フルートフェスタ山口2023にてデニス・ブリコフと共演。そのほか客演や自主公演など、積極的に演奏活動を行っている。現在エリザベト音楽大学4年次在学中。



妻苅一樹 Tsumagari Kazuki

崇徳高校グリークラブ出身。エリザベト音楽大学に進学し、声楽を学ぶ。現在4年次在学中。声楽を森崎皓、折河宏治に師事。最近、作曲やってます。不協和音をこよなく愛す21歳。



西川 豊 Nisikaha Yutaka

県立廣島工業電気科を卒業後、エリザベト音楽大学に打楽器専攻で入学し、作曲専攻を卒業。同大學卒業発表會に出演。現在同大學に在籍。12歳よりドラムス、14歳から作編曲を獨學。吹奏楽から経音楽、そして大學での研鑽や経験を経て音楽創作から演奏まで多角的に邁進する。近年、漸く人間らしくなってきてる。



寺下真翔 Terashita Manato

福岡県出身。12歳よりトロンボーンを始め、高校在学中バストロンボーンへ転科。多良良中央中学校、福岡第一高校音楽科を卒業。これまでに西村あかり、村岡淳志、古莊恭英の各氏に師事。現在、エリザベト音楽大学4年次在学中。バストロンボーンを笠野望に師事。



城西孝吉 Josai Kokichi

広島市佐伯区出身。エリザベト音楽大学に進学し、チューバを学ぶ。現在3年次在学中。授業にて初めて即興と出会い、沼にハマる。現代音楽を愛してやまない。これまでにチューバを古本大志氏に師事。



邢 程 Kei Tei

中国四川省出身。高校時代より声楽と作曲を学ぶ。四川音楽学院にて声楽を趙鳳英、作曲を吳万新に師事。2022年11月、四川省金芙蓉音楽コンクールで三等賞を受賞。現在、エリザベト音楽大学声楽専攻学部1年次在学中。声楽を折河宏治に師事。



即興演奏会 Improvisation Hiroshima

国内でも類を見ない、常に新しい音楽体験を提供し続ける若き即興演奏家集団。2024年1月に設立。2月に初の自主公演である「即興演奏会Vol.1」を開催(ゲスト:川上統)。5月に和楽器奏者の宮奥絃を迎えて「即興演奏会Vol.2×和」を行った。8月にはジャズ・バーにてライブイベント「Improvisation Live」シリーズを開催。今後は広島市・東広島市を拠点に公演やワークショップなどをを行い、即興演奏の魅力や演奏の実践的・教育的な方法を発信していくことを目標としている。



Instagram



X(Twitter)



You Tube  
過去公演のアーカイブをご覧いただけます。



即興演奏会